

入場無料
手話通訳

演題

橋はかかる

～差別の無い世の中を目指して～

※内容は講演のみ

講師

むらさき たろう
村崎 太郎 さん
(猿まわし師)

日時

7月5日(日)
10:00 開演
(9:30 受付)

場所

桂川町 **住民センター**
(大ホール)

同時
開催

人権啓発パネル展



〈主催〉桂川町人権・同和問題協議会

〈問合せ先〉桂川町人権センター(社会教育課 隣保・人権同和教育係) ☎65・1187

7月は「人権・同和問題啓発強調月間」です

平成 27 年度 桂川町市民講座「人権講演会」

橋はかかる

～差別の無い世の中を目指して～

被差別部落出身である自らの立場から「被差別部落」について、分け隔てのないよう社会をつくりたい、『橋をかけたい』という熱い想いを語ります！

講師紹介

村崎 太郎 さん

(猿まわし師)

1961年、山口県光市生まれ。17歳で初代次郎とコンビを結成し、日本に途絶えた猿まわしを復活。

次郎の“反省”ポーズで全国的な人気者になる。2007年にテレビプロデューサーの栗原美和子さんと結婚。2008年、妻である栗原さんの私小説「太郎が恋をするまでには…」で、被差別部落出身であることを公表。

2010年6月に夫婦共著で「橋はかかる」を出版し、部落問題に関して新しい視点で言及。話題を呼んでいる。同著は、全国図書館協議会の選定図書と認定されている。

同時開催

人権啓発パネル展

9時30分～12時30分

人権講演会にあわせて、住民センターロビーで、人権啓発パネル展を同時開催いたします。

(公財)福岡県人権啓発情報センターの協力により、今回は「高齢者の人権」を主とした啓発パネルを展示します。

【主催】 桂川町人権・同和問題協議会

【問合先】 桂川町人権センター ☎65・1187
(社会教育課 隣保・人権同和教育係)